PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

58-210873

(43) Date of publication of application: 08.12.1983

(51)Int.CI.

B05C 1/02 // B05C 11/04 B42C 9/00

B42C 9/00 CO9J 5/00

(21)Application number: 57-094431

(71)Applicant: TOPPAN PRINTING CO LTD

(22)Date of filing:

02.06.1982

(72)Inventor: TAKEMOTO MASAKI

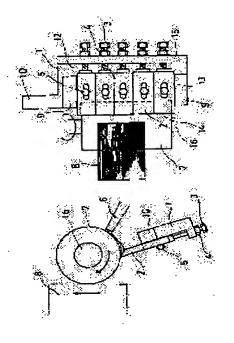
TSUGIMURA KAZUYOSHI

(54) DOCTOR MECHANISM FOR GLUING ROLL

(57)Abstract:

PURPOSE: To correct the deviation in the amt. of the glue to be scraped and to improve the efficiency and quality in gluing for bookbinding, by providing divided doctors, and making the coating film of the glue in the axial direction of a gluing roll adjustable.

CONSTITUTION: A gluing roll 7 provided with a supply nozzle 6 for supplying glue on the upper circumferential surface of the roll 7 is disposed in a vertical or diagonal direction. A holder 1 for glue scraping doctors is disposed in parallel with the revolving shaft 16 of the roll 7 so as to contact the circumferential surface of the roll 7 at a certain angle. Plural divided doctors 2 which are divided suitably are provided in parallel with the holder 1 so as to be made movable in and out. The amt. of the glue to be coated is made adjustable in the axial direction of the roll 7. The deviation in the amt. of the glue to be scraped is corrected and the efficiency and quality of gluing for bookbinding are improved by the above—mentioned doctor mechanism.



Best Mailable Copy

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

19 日本国特許庁 (JP)

切特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

昭58—210873

⑤Int. Cl.³	識別記号	庁内整理番号	40公開	昭和58年(19	983)12月8日
B 05 C 1	/02 102	6816—4 F			
#B 05 C 11	/04	2121—4 F	発明0	の数 1	
B 42 C 9	/00	6822-2C	審査部	青求 未請求	
C 09 J 5	/00	6770—4 J			
·					(全 4 買)

(全 4 頁)

の糊付ローラ用ドクター機構

@特 願 昭57-94431

20出 願 昭57(1982)6月2日

@発 明者 竹本正基

> 東京都台東区台東1丁目5番1 号凸版印刷株式会社内

⑩発 明 者 次村和義

東京都台東区台東1丁目5番1

号凸版印刷株式会社内

人 凸版印刷株式会社 包出 願

東京都台東区台東1丁目5番1

1. 発明の名称

棚付ローラ用ドクター機構

2. 特許請求の範囲

(1) 捌付ローラを垂直乃至斜方向に配置し、股口 - ラ上側周囲に棚を供給する供給ノズルを設け、 棚付ローラ回転軸に平行にローラ周面にある角度 で接する樹茂取ドクターを配した帳景類等の関ネ 樹付撥のドクター機構において、ドクターホルダ 一盤に過宜巾に分割され、ドクターホルダー酸に 対して出し入れ町能に並散した複数の分割ドクタ - を取付け、制付ローラ軸方向に間途布量を調整 できるようにしたことを特徴とする柳付ローラ川 ドクター機構。

(2)前記ドクターホルダー盤に対して出し人れ可 他に一枚ドクターを備え、 該ドクターに前記複数 の分割ドクターを収付け、捌付ローラ軸方向の勘 強布世を凋整できるようにしたことを特徴とする 特許謂求の範囲第1項記載の棚付ローラ用ドクタ

5. 発明の詳細な説明

本発明は、伝票、ノート、帳県類の製本棚付加 工において、 製本機制付ローラ用の間抵収ドクター 優糊に関し、特に製本加工用棚付機に垂直状態 に関付ローラを配置した形式の関付機に使用する ドクター個構の改良に関する。

従米、製本背固め用として使用する糊付機にお いて、第1凶のように棚付ローラ(7)を製品に対し て直角又は斜方向に配修した形式の棚付機は、棚 付ローラ(7)上側より供給ノズル(G)により糊を流下 させて供給し、捌付ローラ(7)に接する掻取ドクタ - (II)で途布すべき捌付ローラ面の捌膜厚を一定に して、観票類(8)の側面あるいは背部に棚付するも のであるが、幔界類など被強布体の側面あるいは 貨即の厚味が薄い時は、この方式で問題ないが、 厚味がある時は、糊をローラの上部から流す為に、 御付ローラ(7)回転軸(168方何全度に作用する一枚ド クター110では、ドクターの内皮だけの調整しか出 米丁、時として該ローラ桐方向に沿って部分的に

本発明の要旨を説明すれば、 糊付ローラを調心 乃至斜方向に配督し、 酸ローラ上側周面に 糊を化 合する供給ノズル(6)を設け、 糊付ローラ回転物間 に平行に、ローラ湖面にある角度で接ずる 棚板取 ドクター(1)を配した暖 繋類等の 製本 糊付機の の ター機構において、 ドクターホルダー盤の 適宜 巾 にか割され、 ドクターホルダー 盤に ひりし れの能に並 設した 観数の分割 ドクターを 取付け、 初付ローラ 側方向に 翻 蓋布膜を調整できるように

るようにしたものである。

本発明は第3図側面図に示すように、ホルダー(1)の底板(12)にそれぞれ適宜巾のドクター(2)を分割して遊散したもので、各ドクター(2)は底板(12)及び上下両端ガイド(9)、(9)に沿って図面左右方向に出し入れできるように各ドクター(2)に設けた適当とで、発出の投入の投入(3)及びボルト(5)により底板(12)に発光を立れる。ドクター(2)の左右方向の調整はドクター(2)の刃部(14)と反対関端部をホルダー(1)端部に一体に形成された軸受側板(15)に発着する調整ボルト(3)の先端の位置決めにより行なうことができる。公分割ドクター(2)のホルダー(1)に対する出し入れは、同定ボルト(5)及び固定ナット(4)を殺めて行なう。

本発明分割ドクター機構は、 棚付ローラ(7)の 間面に供給される棚料をローラ(7)の 巾方向の各個所において、ドクター(2)により扱取ることができ、ローラの巾方向において各個所の棚強膜量を設定するものである。

本発明は、更に前述の第1 図捌付ローラ(7)を垂 道乃至斜方向に配慮し、該捌付ローラ(7)上網周而 したことを特徴とする網付ローラ用ドクター機構である。

本発明を災に図面に従って詳細に説明すれば、 第1 図は 従来の 期付機ドクター 機構の斜視図、第 2 図は本発明ドクター機構の平面図、第3 図は本 発明ドクター機構の側面図であり、第2図垂直軸 (10)を中心に回転する物付ローラ(7)の上側海側部に こう 間外を供給此下せしめる樹供船ノメル(6)を設け、 **該ローラ(7)の周側面を帳票型(8)などの破弦布体の** 側面あるいは背部に当接させながら回転して糊を 塗布するものであり、絹3図ドクターホルダー(l) の風板(12)のそれぞれ両端部にカイド(9)、(9)を設け、 **該ガイド間に複数の適宜巾に分割したドクター(2)** を並列に、固定ポルト(5)、及びドクター(2)の長孔 (13)によりホルダー(1)の底板(12)に銀幣し、ドクター (2)の 刃部 (4)と 反 対 側 に 縄 整 ポルト (3) 及 び 固 定 ナッ ト(4)を軸受側板(ほ)に契着し、ホルダー(1)の一端部 に備えたドクターホルゲー取付部間により期付っ ーラ(7)の軸(16)に平行に、ある角度にて棚付ローラ (7) 周面に接するように期付機の本体機枠に取付け

に棚を供給するノメル(G)を敗け、棚付ローラ回転 帕(lia)に平行にローラ周面にある角度で接する棚長 収ドクター(11)を配した帳果類等の製本捌付機のド クター機構において、第4図ドクターホルダー鍵 (1)に対して出し人れ可能に一枚ドクター(18)を備え、 数トクターに附記仮数の分割トクター(2)を取付け、 捌付ローラ帕(16)方向に翻盗布腕を胸整できるよう にしたことを特徴とするもので、本発明を図面第 5 凶に従って更に詳細に説明すれば、ドクターホ ルダー盤(1)上下に上部外側ガイド09、下部外側ガ イドODVを一体に設け、上部外側ガイドOB及び下部 外側ガイド(191/に対してそれぞれ直角に側板(20)、 (2)) を設け、ホルダー盤(1)に一枚ドクター(18)をホルダ - 盤(1)の上下両端にある前記ガイド(13)、(13)に案内 されて憎動移動可能に篏合せしめ、一枚ドクター (18の刃部の)と反対側の端部に調整ポルト軸受側板 (のを一体に設け、該ドクター(19)上下端部に前記ガ イド(19)、(19)に摺板する上部中間ガイト四、及び側 板021に一体に下部中間ガイト2日を設け、鋼板021、 別にそれぞれ錁沓する調盐ポルト四反び切を散け、

特開昭58-210873(3)

固定用ナット四、四によりポルトを固定あるいは 殺めることができる。一枚ドクターD8の底板線に 分割ドクター(2)を複数個並設し、終ドクター(2)に 長孔切を孔数してドクター(間の底板の)に固定ポル トのかにより出し入れ可能に録者する。各分割ドク ター(2)の刃部(20)と反対側端部に接続部(30)に自由回 転状態にあり、 側板四に各々銀者する調整ポルト 間により各ドクター(2)は、中間ガイト四、四の内 例に沿ってそれに規制されて、ホルター盤(1)及び 一枚ドクター個に対して出し入れすることができ る。一枚ドクター(18)及び分割ドクター(2)はそれぞ れホルダー盤(1)に対して個々に出し入れができ、 ドクター(18は上側端部に孔設した長孔のに嵌合す る固定ポルト伽をホルダー盤(1)の底根(12)に螺滑牏 定する。銀5 図において、分割ドクター08は上下 方向に 8 個取付けられているが、分割トクター(18) の個数及び巾は限定しない。

上記ドクター機構の作動について第4回に従って脱明すれば、一枚ドクターのはホルター鉄(I)の 底板(I)面に対して摺勒可能に取付けられ、協定ポ

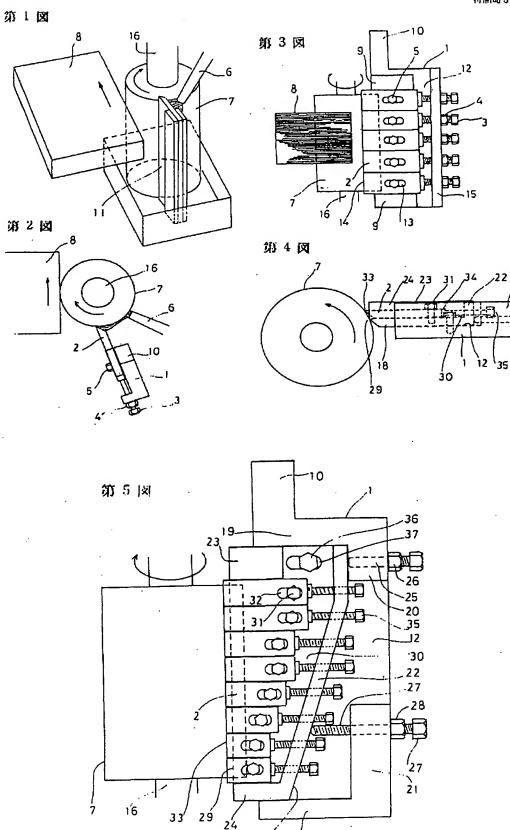
一によりローラ軸方向に均一にならすことができ、 洗軟な材質の糊ローラに対するドクタリングにおいても糊の扱収り登に偏りを生ずることのないように調整することができ、塗布すべき破累類の物品中に応じて適宜流布位置を調整することができるなど、伝祭、ノート等の観察類、あるいは間子類の製本加工における物付加工の能率及び品質の間上に効果的な厳力を発揮するものである。

一品面与加47200分

第1 図は従来の制行機の概略説明新視別、郎 2 図は本発明ドクターの平面図、第 3 図は本発明ドクターの側面図、第 4 図及び第 5 図は本発明ドクター機構の他の実施例を説明する平面図及び 期前図である。

(1) … ドクターホルダー (2) … ドクター
(6) … 棚 供給 ノ ズル (7) … 棚 付 ローラ (8) … 被
塗布体 (9) … ガイド (1) … ドクター (14) …
ドクター (27)、(24) … ガイド

ルト間を疑め、該ドクター(18の刃部四と反対側に ある個板四外調を網盤ポルト四及び四代より押圧 "せしめて耐方(四面左側)に突出せしめ、刃部側 を糊付ローラ(7)周面に接触せしめることができる。 分割ドクター(2)は、ドクター(18)の底板CM角にポル ト間により取付けられており、ドクター(18の刃形 間と反対関に自由回転状態に連続する調整ポルト ・四は側板四に銀幣されており、分割ドクター(2)の 各国定ポルト団を凝め、調整ポルトのを回転して 各ドクター(2)の刃部(37)を一枚ドクター(18)の刃部(24) より 更に突出せしめて 棚付ロー ヲ(7) 周間に接触せ しめる。このようにして第4図供給ノズル(6)によ り 糊付 ロー ラ(7) 樹 面 に 供給 された 樹は ローラ(7) 樹 値に接触するドクター(N)及びドクター(2)によりロ - ラ巾方向に均一に提取られ、適切な強和益の間 が帳票類(8)などの彼途布体の側面あるいは背部に 柳付けされる。



18

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

፟ BLACK BORDERS
☑ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
□ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.